

# 決算発表説明資料

(平成30年 3 月期)

- 連結決算（経営成績）
  - 工作機械関連事業部門
    - 受注動向
  - 輸送機器関連事業部門
  - 財政状態



# 連結決算（経営成績）



## 【前期比較】

（単位：百万円）

### ●2017年度 通期業績概要

#### 【V字回復達成】

売上高につきましては、工作機械関連事業部門の国内外における好調な受注を背景に、売上高は23,479百万円（前期比12.6%増）の増収となりました。

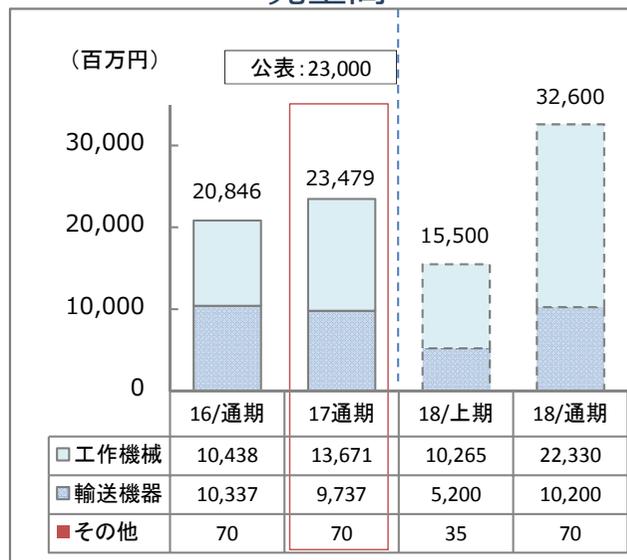
利益面につきましても、約13億円の収益改善により、営業利益928百万円（前期は404百万円の損失）、当期純利益597百万円（前期は791百万円の損失）と黒字化を達成しました。

### ●2018年度 通期業績見通し

工作機械関連事業部門は好調な受注を背景として大幅な増収を見込んでおり、売上高22,330百万円（前期比63.3%増）、輸送機器関連事業部門も堅調に推移し、売上高10,200百万円（前期比4.7%増）となる見通しです。

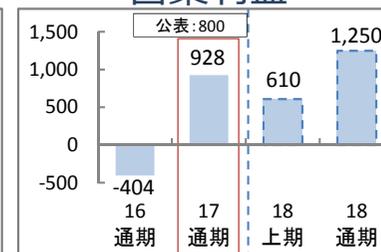
全社では工作機械関連事業部門が好調なことから、売上高32,600百万円（前期比38.8%増）、営業利益1,250百万円（前期比34.6%増）と増収増益を予想しております。

### 売上高

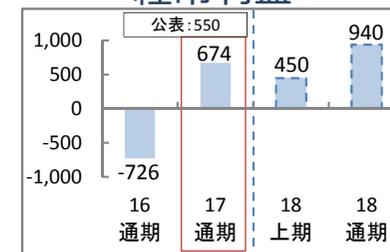


※18/上期、18/通期は予測

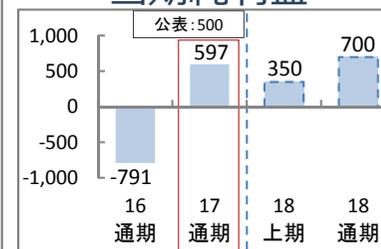
### 営業利益



### 経常利益



### 当期純利益

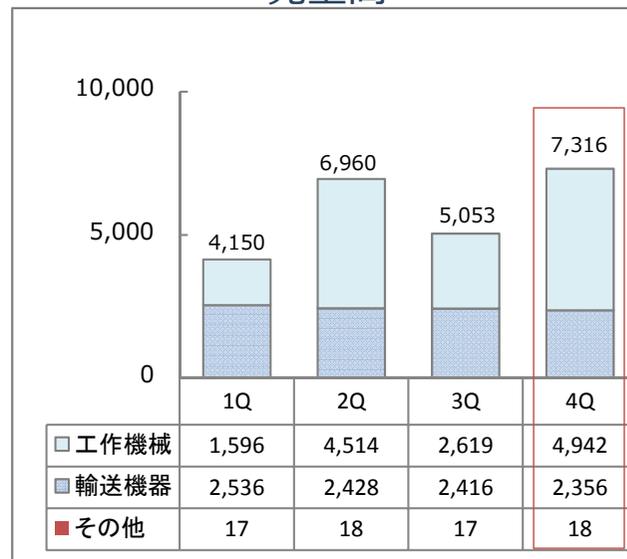


### 為替差損益

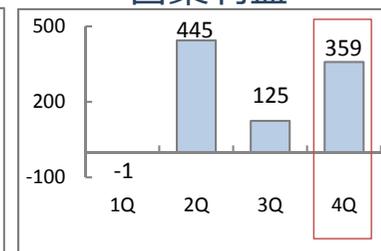


## 【四半期比較】

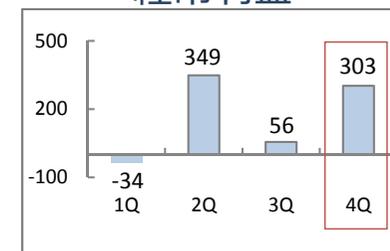
### 売上高



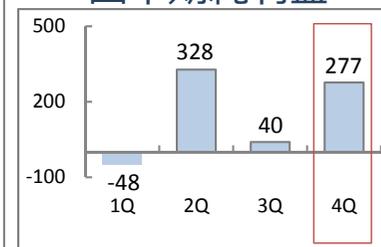
### 営業利益



### 経常利益



### 四半期純利益



# 工作機械関連事業部門（経営成績）



(単位:百万円)

## 【前期比較】

### ●2017年度 通期業績概要

好調な受注を背景として、売上高は13,671百万円（前期比31.0%増）となりました。損益面におきましても、主として原価低減施策の効果により、収益が12億円改善し、営業利益378百万円（前期は850百万円の損失）と黒字化を達成しました。

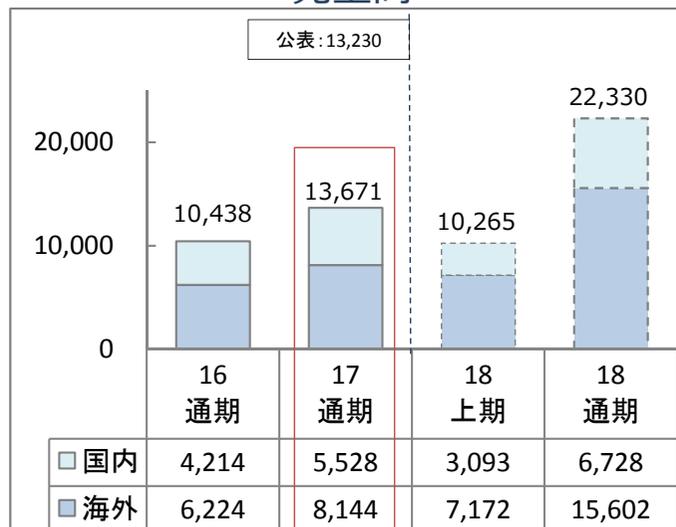
### ●2018年度 通期業績見通し

施策による収益改善効果を維持しながら、2018年度は売上拡大を見込んでおります。

売上高は中国を中心にシステム案件の大幅な増収を見込んでおり、売上高22,330百万円（前期比63.3%増）を予想しております。

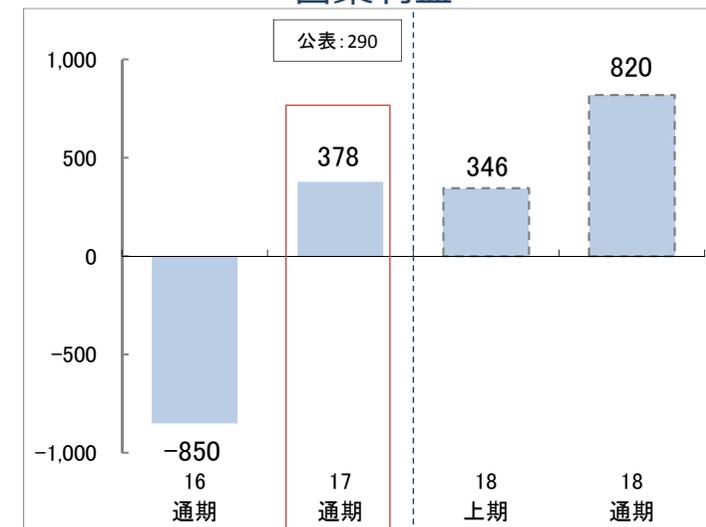
営業利益につきましても、売上拡大により、営業利益820百万円（前期比116.9%増）と、利益倍増を予想しております。

### 売上高



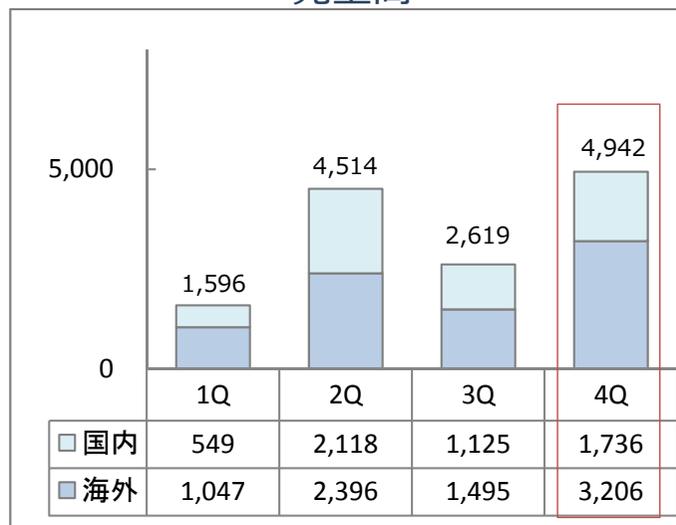
※18/上期、18/通期は予測

### 営業利益

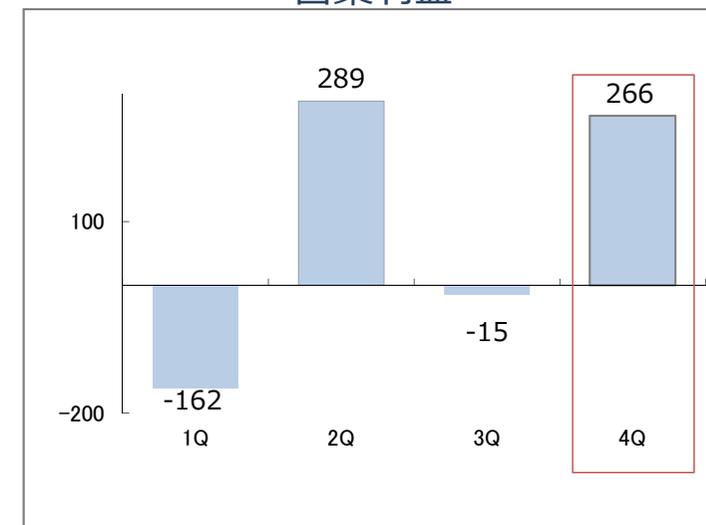


## 【四半期比較】

### 売上高



### 営業利益

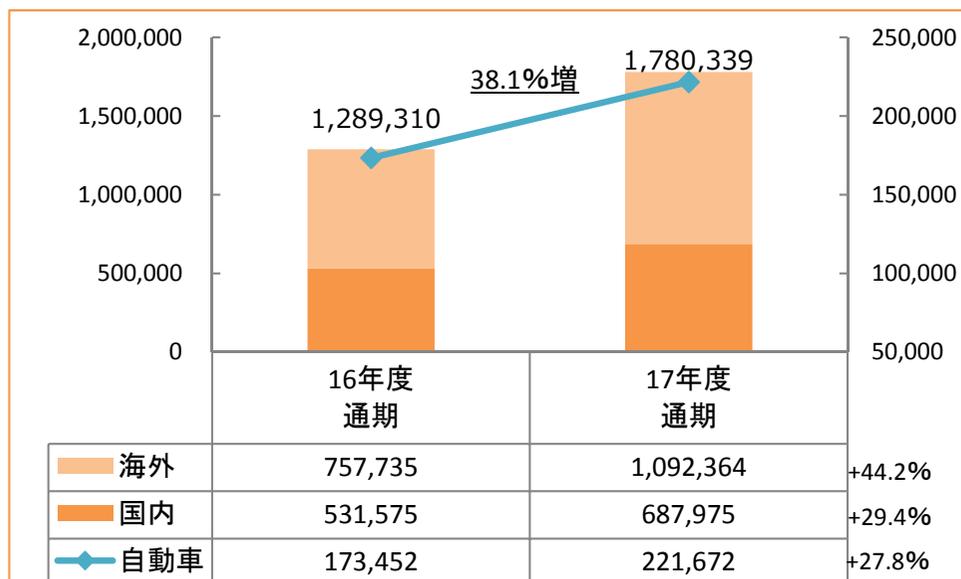


## 【四半期推移】

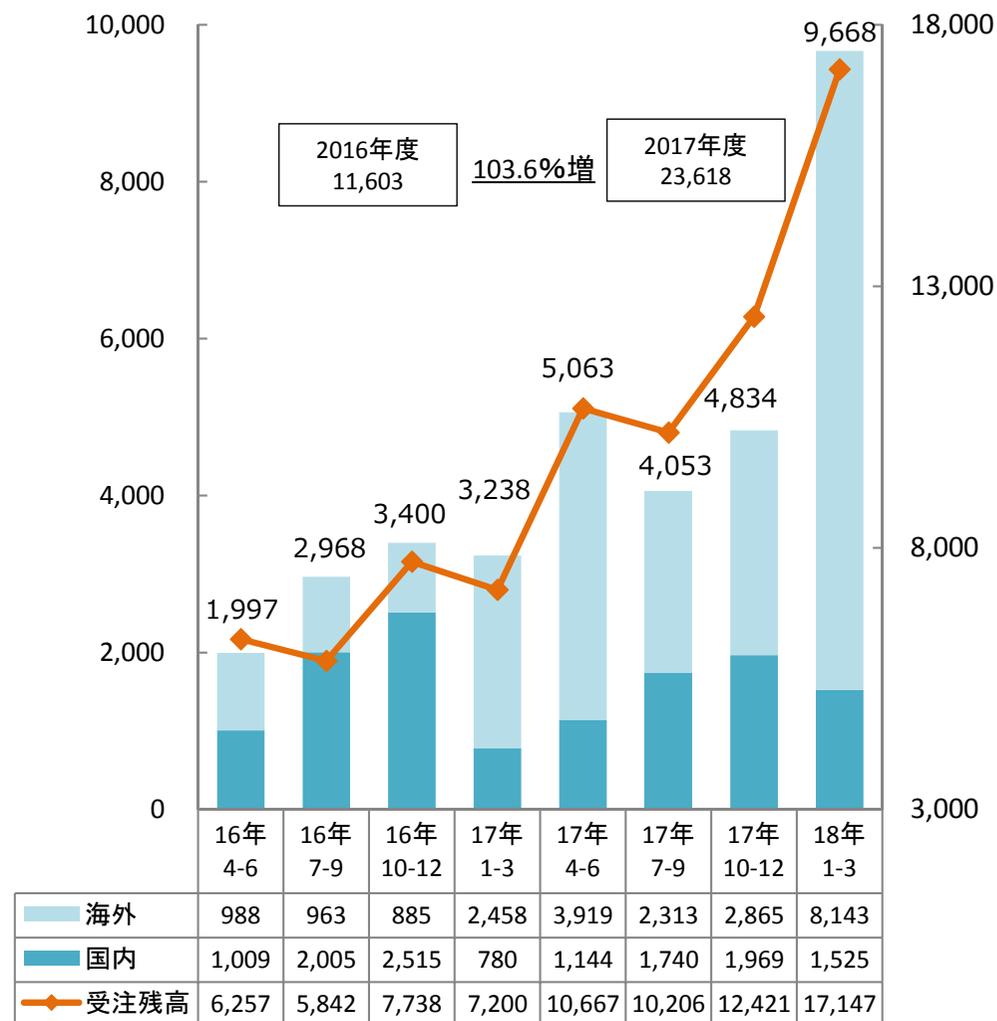
中国、北米を中心に海外受注は好調を維持、国内受注も堅調に推移しており、通期累計受注高は200億円を突破しました。特に4Q(1-3月) 受注高は大型案件の受注もあり90億円を超える高い水準となりました。2018年度も引き続き、より多くの受注確保に努めてまいります。

また、引合数を維持するための「営業力強化」、受注率を高めるための「提案力強化」を継続して図ってまいります。

### ☆日本工作機械工業会受注推移



### ☆当社の連結受注高及び連結受注残高推移



## 【前期比較】

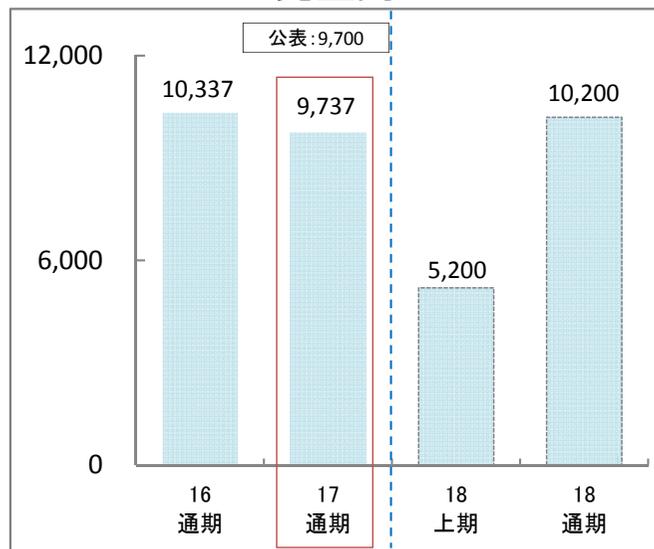
### ●2017年度 通期業績概要

概ね前回(2/8)公表値通り推移し、売上高9,737百万円(前期比5.8%減)、営業利益498百万円(前期比26.4%増)となりました。国内は減収となりましたが、ベトナム現地法人の増収および国内のコスト圧縮施策の効果により、増益となりました。

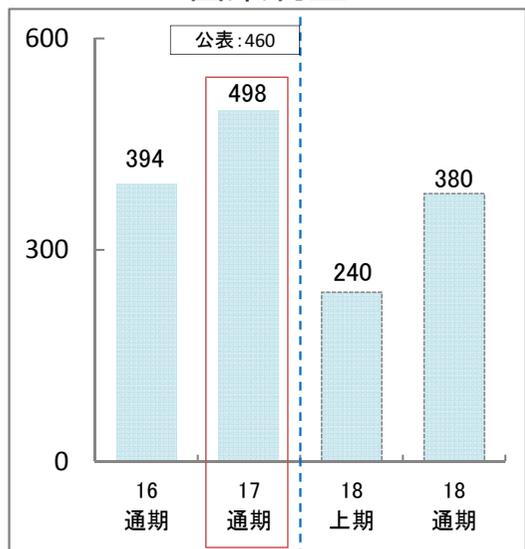
### ●2018年度 通期業績見通し

売上高につきましては、国内の増収に加え、ベトナム現地法人は安定した収益を見込んでおりますが、売上構成の変化により、売上高10,200百万円(前期比4.8%増)、営業利益380百万円(前期比23.8%減)を予想しております。

### 売上高



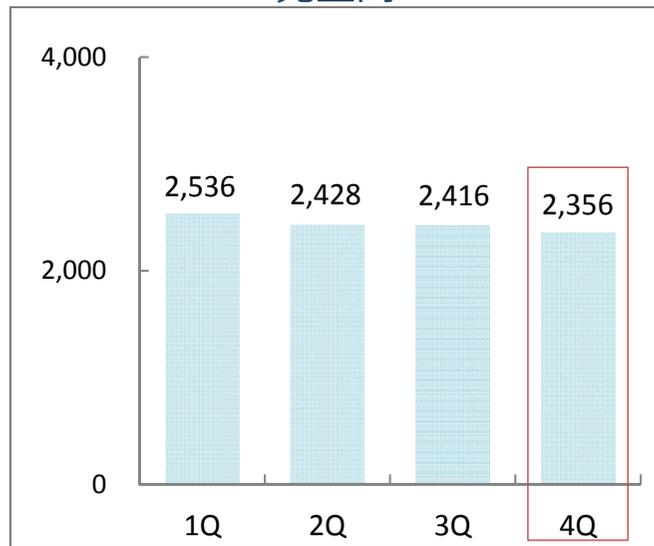
### 営業利益



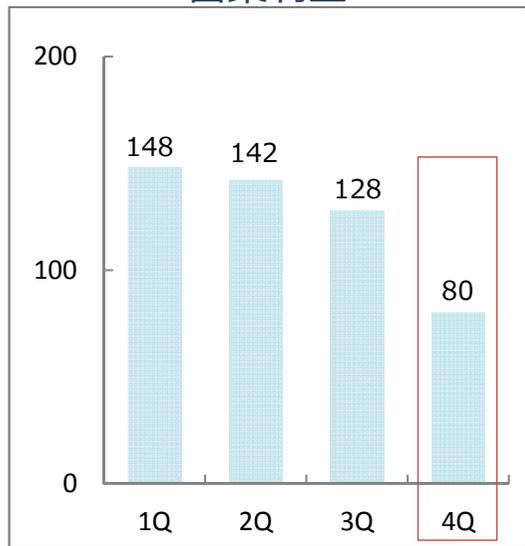
※18/上期、18/通期は予測

## 【四半期比較】

### 売上高



### 営業利益



# 財政状態

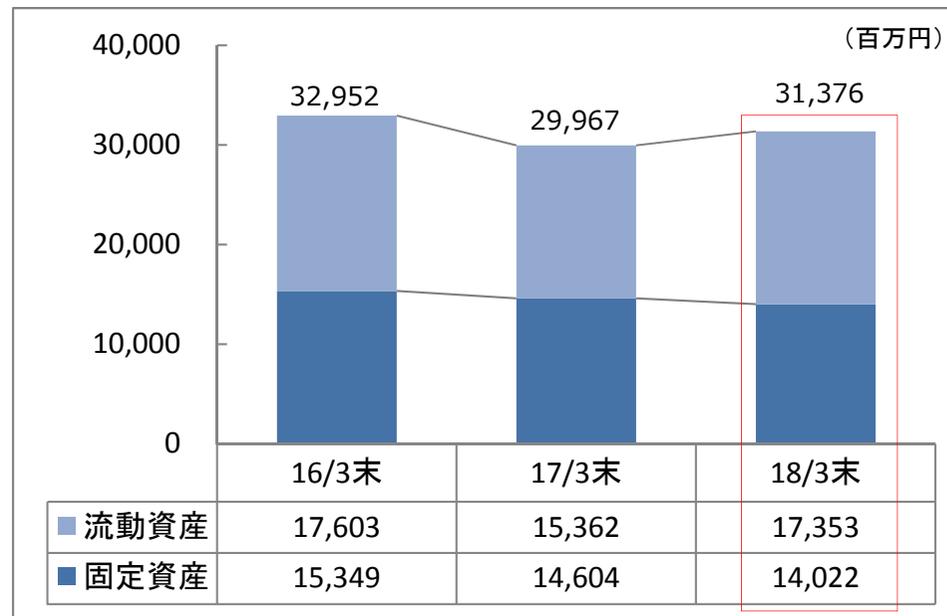
## ● 財政状態

売上高増加に伴い、流動資産が増加しております。

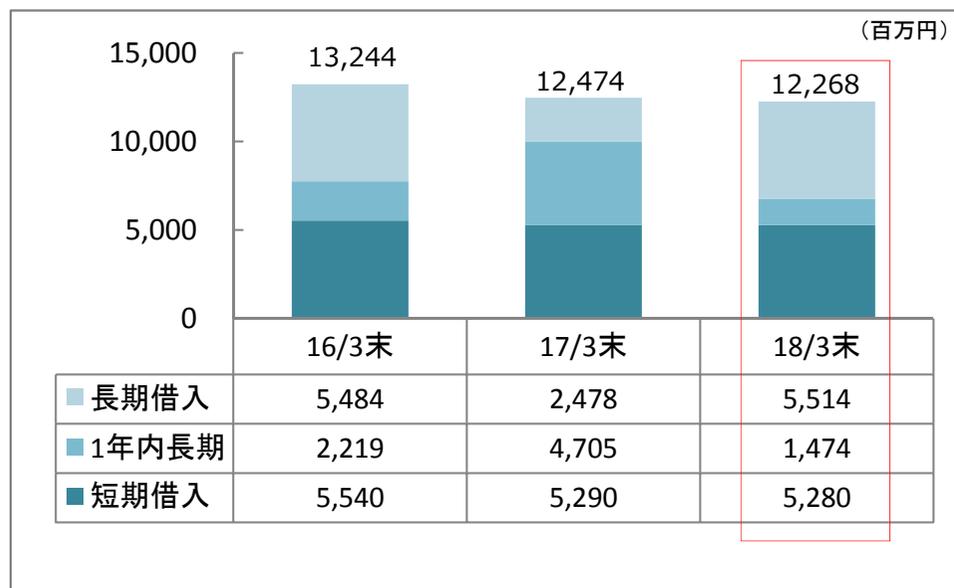
2018/3末の借入金残高は12,268百万円と、前年比2億円の返済を行いました。

(総資産17/3末比 +1,409百万円)

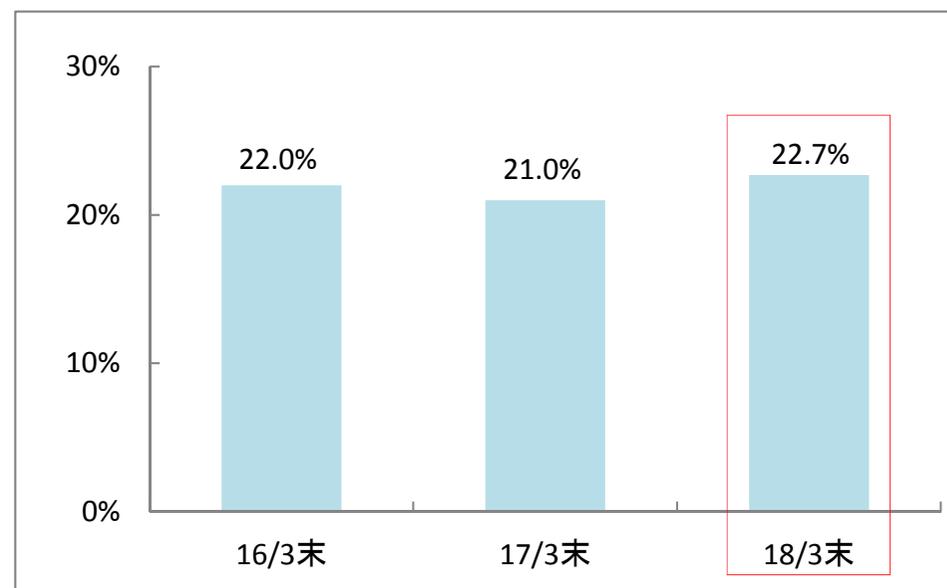
## 総資産



## 借入金



## 自己資本比率



## 注記事項

本説明資料に記載いたしました業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、主要市場における経済状況及び製品需要の変動、為替相場の変動等が含まれます。